

# 次回講演会のお知らせ

私ども日本トルストイ協会は、通常の学会と違って、トルストイの作品や考えに惹かれる市井の愛好家と研究者と一緒に集まり、毎年2回、3月と9月に講演会を開いています。

**日時:2016年9月17日(土) 午後2時開会**

**会場:昭和女子大学 本部館3階中会議室**

**講師:佐藤 雄亮 さん(モスクワ大学講師)**

演題は、<前期レフ・トルストイの生活と創作——作家の「内なる女性像」から生じた問題とその解決を中心に——> (仮題)。約80分の予定です。



## 《講師から》

講演のお話をいただいたのは、私が今年早稲田大学に提出した博士論文がきっかけになっております。これは或る一つの視点——作家の「内なる女性像」——を突破口として、トルストイの思想と生涯の全体像を捉えようと試みたものです。ですので、その概要と、彼の思想の今日的意義について、お話しさせていただければと思います。トルストイの恐るべき洞察力と思想の予言性は、世界が未曾有の危機をむかえつつある、ごく最近になって、ようやく見えてきた点が多いと、私は考えております。そのなかには、彼の思想と不可分である、ラディカルきわまる教育論とその実践もふくまれます。

1960年、山形県生まれ。早稲田大学ロシア文学科卒業、同大学院博士課程修了。

東京学芸大学講師などを経て、現在モスクワ大学講師。専門はレフ・トルストイを中心とする19世紀ロシア文学。

2016年に、早稲田大学から講演予定と同タイトルの論文提出により博士(文学)取得。

聴きたいな、聴いてみようかな、と思われる方はぜひ、お出かけください。会員登録になっておられない方は必ず事前に下記の事務局までお申し込みのうえ、当日は開会時間までに受付で500円をお払いください。(学生の方は、トルストイに興味を持ってほしいとの願いを込め、無料としています)

会員の方には出欠の返事をお願いすべく、別に案内を出しています。今回は第21回総会を兼ねており、講演の後、総会議事、懇親会(2,000円)を予定しています。

日本トルストイ協会事務局

(〒154-8533 東京都世田谷区太子堂1-7-57 昭和女子大学 学園本部総務部気付)

TEL: 03-3411-6748 FAX: 03-3487-6850

E-mail: [tolstoy@swu.ac.jp](mailto:tolstoy@swu.ac.jp)